

NIHON-PIT PRODUCTS

製品カタログ

JP防水板

NIHON-PIT
PRODUCTS

製品カタログ

JP防水板

vol.3.1

あしたを
変える力  株式会社 日本ピット



<https://www.nihon-pit.co.jp/>
E-mail:info@nihon-pit.co.jp

本 社 〒870-0319 大分県大分市大分流通業務団地三丁目3番地の21
(代 表) TEL 097-592-4141 FAX 097-547-8575

営業支援課 TEL 097-547-8567 FAX 097-547-9481

東 京 営 業 所 〒111-0041 東京都台東区元浅草1-8-7 元浅草SKビル3階
TEL 03-5939-9881 FAX 03-5939-9882

大 阪 営 業 所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町2-1 第一中田ビル203号
TEL 06-6155-8420 FAX 06-6155-8520

福 岡 営 業 所 〒812-0877 福岡県福岡市博多区元町2丁目1-1 ガーデンライフ南福岡104号
TEL 092-481-7551 FAX 092-481-7636

大 分 営 業 所 〒870-0319 大分県大分市大分流通業務団地三丁目3番地の21
TEL 097-547-8610 FAX 097-547-9481

- このカタログの掲載内容は、2026年9月現在のものです。仕様等は製品改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本カタログに掲載されている商品情報・写真・図面などの無断転載・複製を禁じます。



あしたを
変える力
NIHON-PIT



防水板の目的

降雨などにより建築物や地下空間へ浸水する被害を防止または軽減させ、内部が浸水状態に至る時間を遅延させるための設備

ご挨拶

当社はピット（溝蓋）で培った金属製パネルの設計・製造技術を基に、2003年『都市型水害対策製品 防水板』を開発し、これまで23年間、6,000件以上の案件でご採用頂きました。

昨今、地球温暖化に伴う気候変動により水害（洪水、内水氾濫、高潮）の頻発化、激甚化の懸念が増し、社会問題とまでなっております。この傾向は一層強まるものと考えられ、防災・減災への取り組みは待ったなしの状況と言えます。

当社はこれまでの多くの実績と経験を基に、製品の改良改善と更なる安心を追求する新製品開発に努め、お客様の防災・減災対策にお役立ちしたいと考えております。

この防水板を通じて『全社員の知と汗を以て社会を豊かにする製品とサービスを提供する』使命を果たして参ります。

株式会社日本ピット
代表取締役社長 浦崎 希

東京スカイツリータウン®

【事業主体】
東武鉄道株式会社

【設計・監理】
株式会社日建設計

【施 工】
東京ソラマチ ウェストヤード
大成建設
東武谷内田建設共同企業体
東京ソラマチ イーストヤード
大林・株木・東武建設共同企業体

Quality Satisfaction 品質満足度を追求する。

お客様から要求された品質を、設計から製造・施工・保守に至るまで一貫して管理いたします。

お客様のご要望

様々な条件に対し、豊富な製品ラインナップの中から最適なソリューションをご提案いたします。



設計・開発

設計・製造・施工の求められる高度な要求に対し 2D、3D CAD システムを駆使し、お応えいたします。



製造技術

有資格者により、確かな製造を行い、各工程内検査を徹底しております。



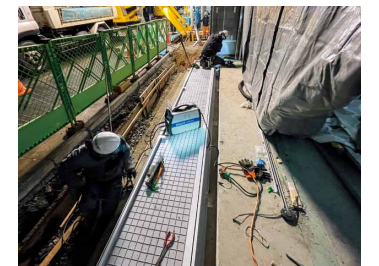
製品検査

完成品を仮組みし、機能検査・性能検査を行った上で出荷いたします。



施工管理

工場出荷時の状態が施工完了時に再現されることが最も重要です。施工技術部門の管理のもと、責任施工で対応いたします。



製品保証

2年間の製品保証を行っております。



アフターフォロー

点検サービスなどアフターフォローを充実させ、長期間安心してご使用頂ける体制を整えております。



APPLICATION EXAMPLE

各機種適用例

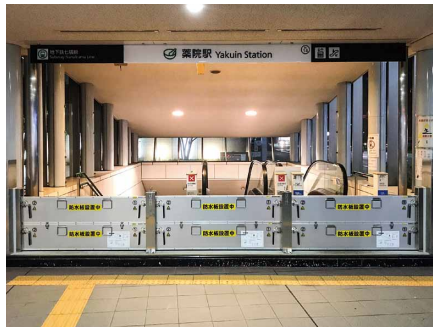
階段前・自動ドア前・EV 前・通路

脱着式 JP-WP-1D

p07

脱着式 JP-WP-1DC

p13



コンビニ・スーパー

テナントビル・オフィスビル

出入口・地下駐車場

起伏式 JP-WP-AU / U

p31



マンション

地下駐車場

スイング式 JP-WP-SW

p19

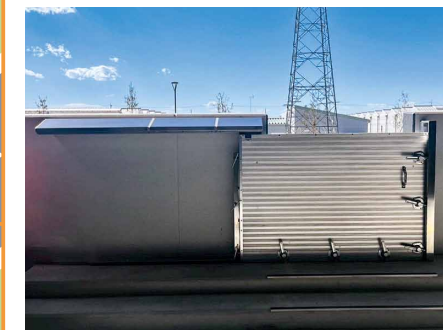


処理場

門扉・敷地出入口

スライド式 JP-WP-SL

p23



製品保管場所

脱着式収納

p17



商業施設

出入口

シート式 JP-WP-ST

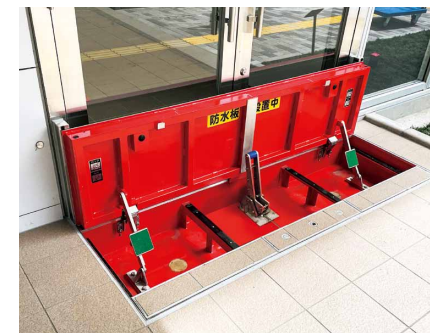
p27



玄関

巻上式 JP-WP-WU

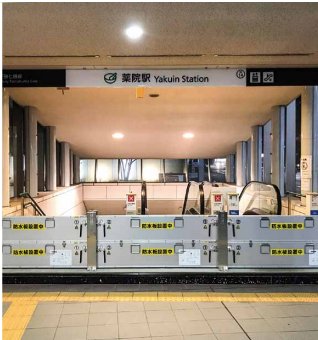
p35



豊富な製品ラインナップにより
あらゆる場面で最適な機種を
ご提案いたします。

CONTENTS

製品分類

製品名・型式			
	脱着式 JP-WP-1D	脱着式 JP-WP-1DC	スイング式 JP-WP-SW
特 長	設置条件の制約が少なく多くの建物で採用されており、低コストです。またパネルを差し込んでハンドルを締め込み、壁側と圧着するという簡単操作が特徴です。パネル・中柱の収納場所が必要になります。	点字ブロックやタイルなど凹凸のある場所にも設置ができます。パネル・中柱の収納場所が必要になります。	持ち運び不要、設置時間が短く、広い開口部に適しています。扉先を吊るすために高さ方向にスペースが必要です。
設置場所	狭い開口から、10m以上の開口部でも幅広く対応可能	通路、出入口など点字ブロックでも対応可能	地下駐車場へのスロープの入口
枠内寸法	900mm～制限なし 中柱の取付が必要になります。	860mm～制限なし 2,360mm以上は中柱の取付が必要になります。	900mm～8,000mm程度 製作寸法についてはp22をご確認ください。 中柱の取付が必要になります。
設定浸水高さ	300mm～2,000mm	350mm～1,050mm	400mm～1,500mm
手 動	○	○	○
電 動	—	—	—
設置時間	3分～ (W2,000mm×H500mm) (単板パネルの場合) (保管場所からの運搬時間は含みません)	3分～ (W2,000mm×H500mm) (保管場所からの運搬時間は含みません)	3分～ (W2,000mm×H500mm)
掲載ページ	p07～p12	p13～p16	p19～p22

			
スライド式 JP-WP-SL	シート式 JP-WP-ST	起伏式 JP-WP-AU/U (電動式) (手動式)	巻上式 JP-WP-WU
持ち運び不要、設置時間が短く、広い開口部に適しています。扉の大きさと同じスペースの扉収納スペースが必要です。	床ケーシング内にシートを収納しているので脱着式と違い、製品の保管場所が不要です。設置が短時間でできます。	間口の広い出入口に最適で、迅速・安全・簡単に設置できます。保管場所が不要です。	周囲に操作盤等のスペースが不要で、電源工事不要。施工も簡単です。電動ドリル操作のため、1人で設置できます。
車両が通行する敷地の出入口	商業施設や地下施設の出入口など、設置個所が多い場所	オフィスビル、大型施設の出入口、地下駐車場出入口	オフィスビルの出入口で意匠が求められる場所
900mm～8,000mm程度 製作寸法についてはp26をご確認ください。 中柱の取付が必要になります。	900mm～12,000mm 中柱の取付が必要になります。	900mm～12,000mm	900mm～2,500mm 製作寸法についてはp38をご確認ください。
400mm～1,500mm	300mm～1,200mm	500mm～1,500mm	500mm～1,000mm
○	○	○	○
—	—	○	—
4分～ (W2,000mm×H500mm)	3分～ (W2,000mm×H500mm)	1分～ (W2,000mm×H500mm)	2分～ (W2,000mm×H500mm)
p23～p26	p27～p30	p31～p34	p35～p38

脱着式

スイング式

スライド式

シート式

起伏式

巻上式

JP防水板 脱着式 JP-WP-1D

アルミ製

特許取得済



製品仕様

パネル	中空アルミ合金押出形材		
パネル重量	32t	18.6kg/㎡	付属品含まず
	42t	19.5kg/㎡	
	62t	23.2kg/㎡	
	82t	28.7kg/㎡	
ハンドル	亜鉛合金		
止水材	CRゴム、EPDM		
側枠	ステンレス		
中柱	ステンレス、アルミ		
下枠FB	ステンレス		
下枠	ステンレス		
蓋	ステンレス（仕上げ材：ポリカ、縞鋼板、石貼）		
蓋耐荷重	歩行荷重～		

※防水パネルは1枚当り20kg以下を目安に分割し設計します。
※特殊な納まりや、製作寸法以外の製作が求められる場合はご相談ください。
※設計条件により、ハンドル数が異なります。

製品性能

設計基準	漏水量0.02㎡／(h・㎡)以下		
浸水防止性能 の基準 (漏水量による等級)	下枠FB 設定浸水高さ(H) H=1,500以下 Ws-6相当 H=1,500超え Ws-5相当		下枠蓋付 Ws-6相当
製作寸法	枠内寸法(W)	900mm ～制限なし (中柱の取付が必要)	
	設定浸水高さ(H)	300mm～2,000mm	
側枠設置形式	埋込み型・露出型		
設置時間	3分～（保管場所からの運搬時間は含みません）		
設置人数	1人～		
製品保管場所	必要		
製品収納器具 (オプション)	収納Box、壁掛フック、専用台車、収納カート、 シートカバー、縦掛けベルト収納などの収納方法が 選べます。 (p17～18参照)		

※設計基準は目標値であり保証値ではありません。
※浸水防止性能の基準についてはp39をご参照ください。
※浸水防止性能の基準は社内実験値であり保証値ではありません。
※設置個所での浸水防止性能は仕様、状況、環境などにより変わります。
※本製品は完全止水ではありません。

設置方法

01



運搬

パネルを保管場所から設置場所まで運んでください。

専用台車（オプション）

02



設置前準備

下枠の化粧ボルトを外してください。

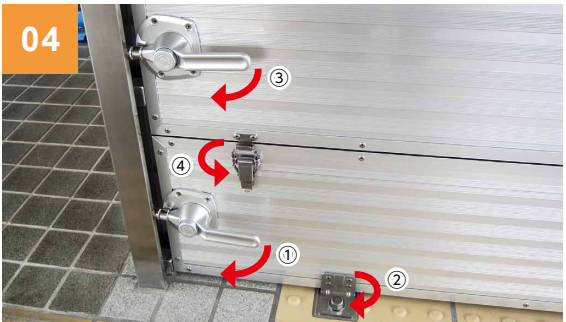
03



設置（その1）

パネルを斜めに差し込み、位置を合わせます。

04



設置（その2）

1段目のハンドルを締め、パネル押えを
締めます。
2段目のパネルを設置し、ハンドルを締め、
クリップを掛けます。

05



設置完了

止水材が枠に密着しているかご確認ください。

脱着式

スイング式

スライド式

シート式

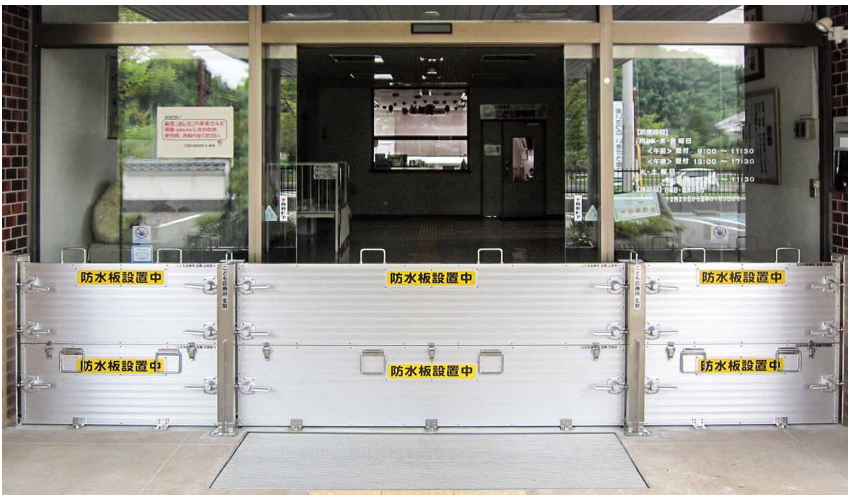
起伏式

巻上式

外締・露出枠・下枠 FB



設置前

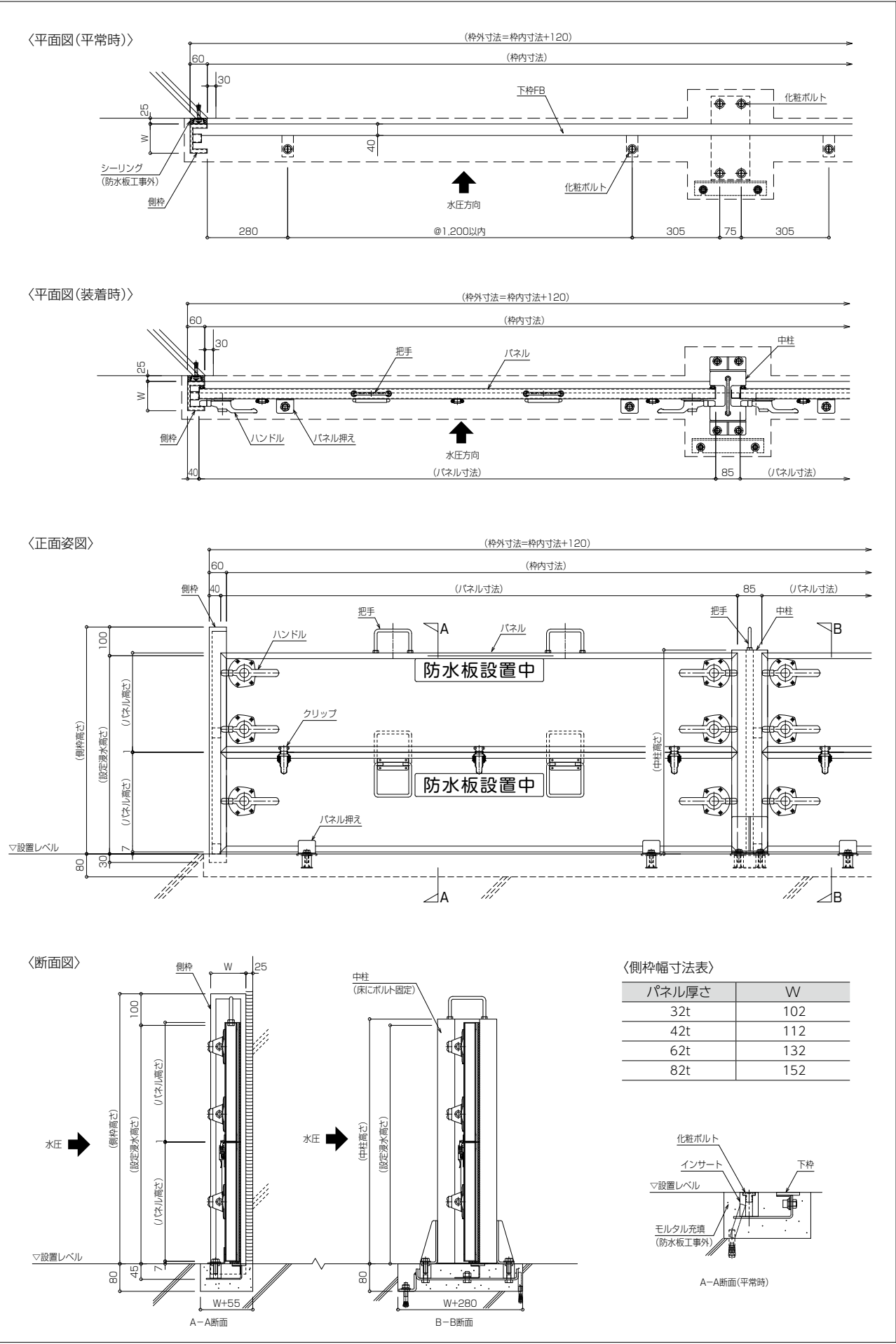


設置中

施工実績



参考図



外締・露出枠・下枠蓋付



設置前

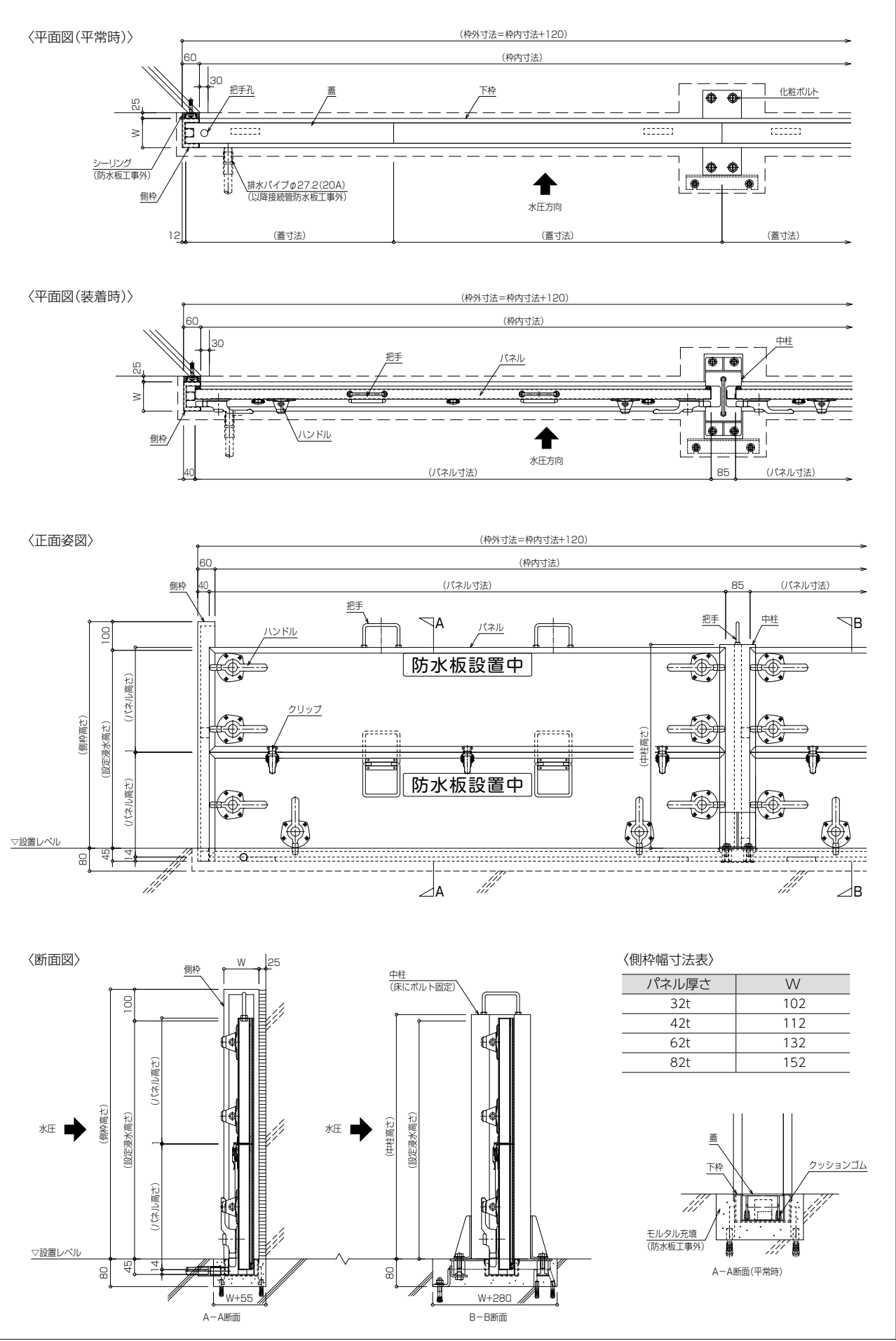


設置中

施工実績



参考図



JP防水板 脱着式 JP-WP-1DC

アルミ製

クランプハンドル式

特許出願済



製品仕様

パネル	中空アルミ合金押出形材		
パネル重量	42t	19.5kg/m ²	付属品含まず
ハンドル	ステンレス、スチール(ユニクロ)、亜鉛合金		
止水材	CRゴム、EPDM		
側枠	ステンレス		
中柱	ステンレス		

※パネルは1枚当り20kg以下に分割し設計します。
※特殊な納まりや、製作寸法以外の製作が求められる場合はご相談ください。

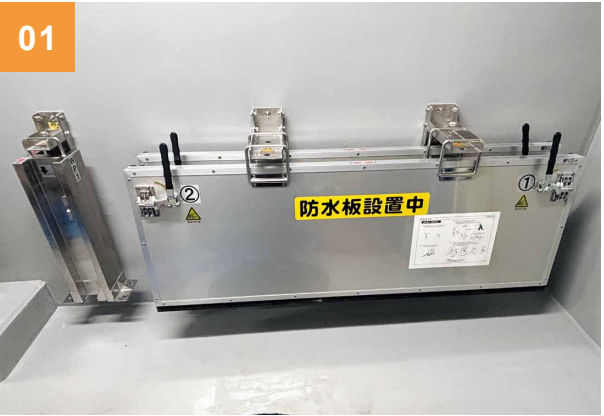
製品性能

設計基準	漏水量0.02㎡／(h・㎡)以下		
浸水防止性能 の基準 (漏水量による等級)	Ws-4相当		
製作寸法	枠内寸法(W)	860mm ～制限なし (Wが2,360mmを超えると中柱が必要)	
	設定浸水高さ(H)	350mm・500mm・700mm・1,000mm・1,050mm	
側枠設置形式	埋込み型・露出型		
設置時間	3分～（保管場所からの運搬時間は含みません）		
設置人数	1人～		
製品保管場所	必要		
製品収納器具 (オプション)	収納Box、壁掛フック、専用台車、収納カート、 シートカバー、縦掛けベルト収納などの収納方法が 選べます。 (p17～18参照)		

※設計基準は目標値であり保証値ではありません。
※浸水防止性能の基準についてはp39をご参照ください。
※浸水防止性能の基準は社内実験値であり保証値ではありません。
※設置個所での浸水防止性能は仕様、状況、環境などにより変わります。
※本製品は完全止水ではありません。

設置方法

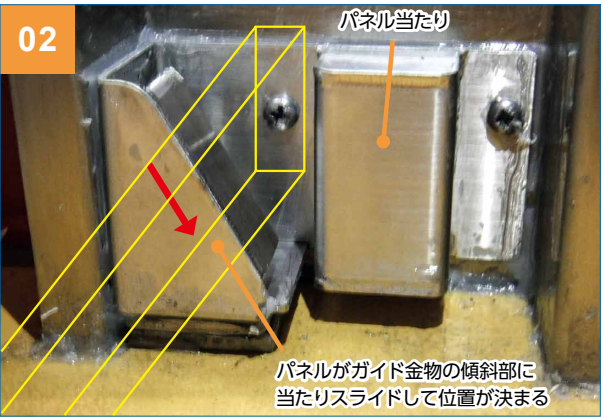
01



運搬

パネルを保管場所から設置場所まで運んでください。

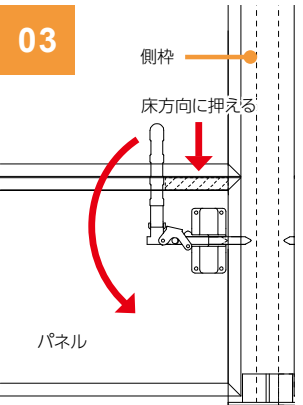
02



設置 (その1)

パネルを差し込むと側枠のガイド金物により適切な位置に合わせることができます。

03



設置 (その2)

パネルを床方向に押え、ハンドルを回すことでパネルを床と壁方向に押付けます。
(特許出願済)

04



設置完了

止水材が枠に密着しているかご確認ください。

This close-up view shows the top of the assembly. A black cable is visible, secured by a yellow circular highlight and an orange arrow. The cable is positioned above a yellow support structure with a grid of raised bumps. Below the yellow structure, a white frame is visible, supported by metal brackets and screws.

製品収納器具 (オプション)

脱着式 防水板の収納・保管に…様々な方法をご提案いたします。

縦型収納Box



横型収納Box



シートカバー



収納カート



壁掛フック



専用台車



縦掛けベルト収納



脱着式

スイング式

スライド式

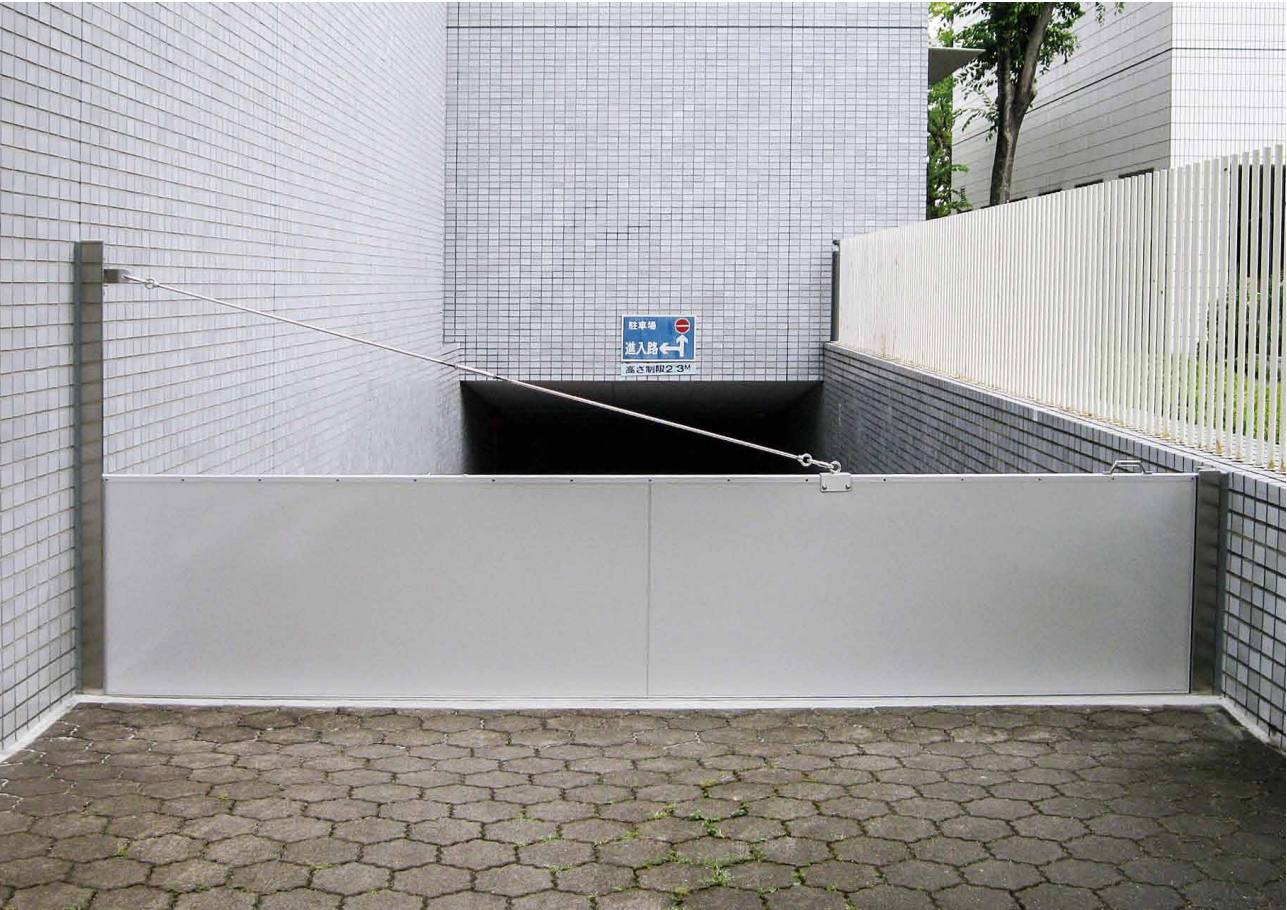
シート式

起伏式

巻上式

JP防水板 スイング式 JP-WP-SW

アルミ製



製品仕様

扉	中空アルミ合金押出形材		
扉重量	42t	19.5kg/m ²	付属品含まず
	62t	23.2kg/m ²	
	82t	28.7kg/m ²	
ハンドル	亜鉛合金		
止水材	CRゴム、EPDM		
側枠	ステンレス		
中柱	ステンレス（両開き仕様）		
下枠	ステンレス		
ターンバックル	ステンレス		

※特殊な納まりや、製作寸法以外の製作が求められる場合はご相談ください。

製品性能

設計基準	漏水量0.02ml/(h・m)以下	
浸水防止性能の基準 (漏水量による等級)	Ws-6相当	
製作寸法	枠内寸法(W)	900mm～8,000mm 片開きは4,000mm以下 (中柱の取付が必要)
	設定浸水高さ(H)	400mm～1,500mm
側枠設置形式	埋込み型・露出型	
設置時間	3分～（中柱の保管場所からの運搬時間は含みません）	
設置人数	1人	
製品保管場所	壁面収納（※中柱は別途保管必要）	
設置方法	片開き・両開き	

※設計基準は目標値であり保証値ではありません。
※浸水防止性能の基準についてはp39をご参照ください。
※浸水防止性能の基準は社内実験値であり保証値ではありません。
※設置個所での浸水防止性能は仕様、状況、環境などにより変わります。
※本製品は完全止水ではありません。
※製作寸法についてはp22をご参照ください。

設置方法

01



設置（その1）

把手を持ち扉をゆっくりと閉じてください。

02



設置（その2）

ハンドルを順に締め込みます。

03



設置完了

止水材が枠に密着しているかご確認ください。

脱着式

スイング式

スライド式

シート式

起伏式

巻上式

脱着式

スイング式

スライド式

シート式

起伏式

巻上式

脱着式

スイング式

スライド式

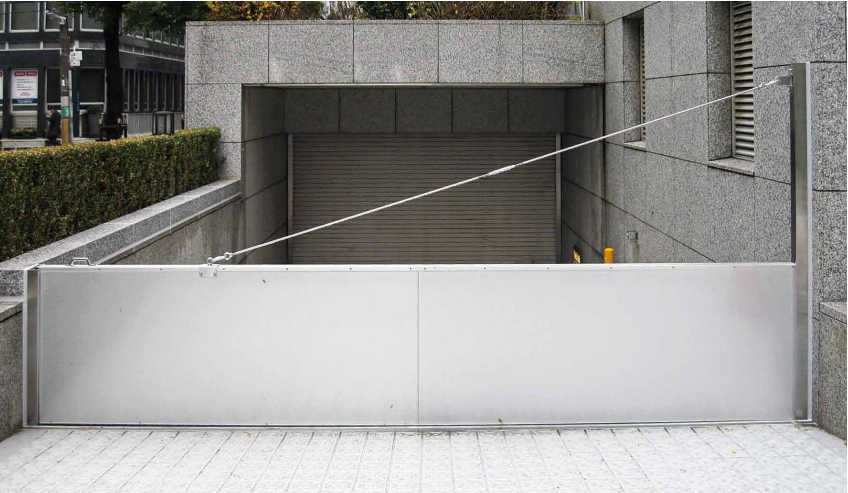
シート式

起伏式

巻上式

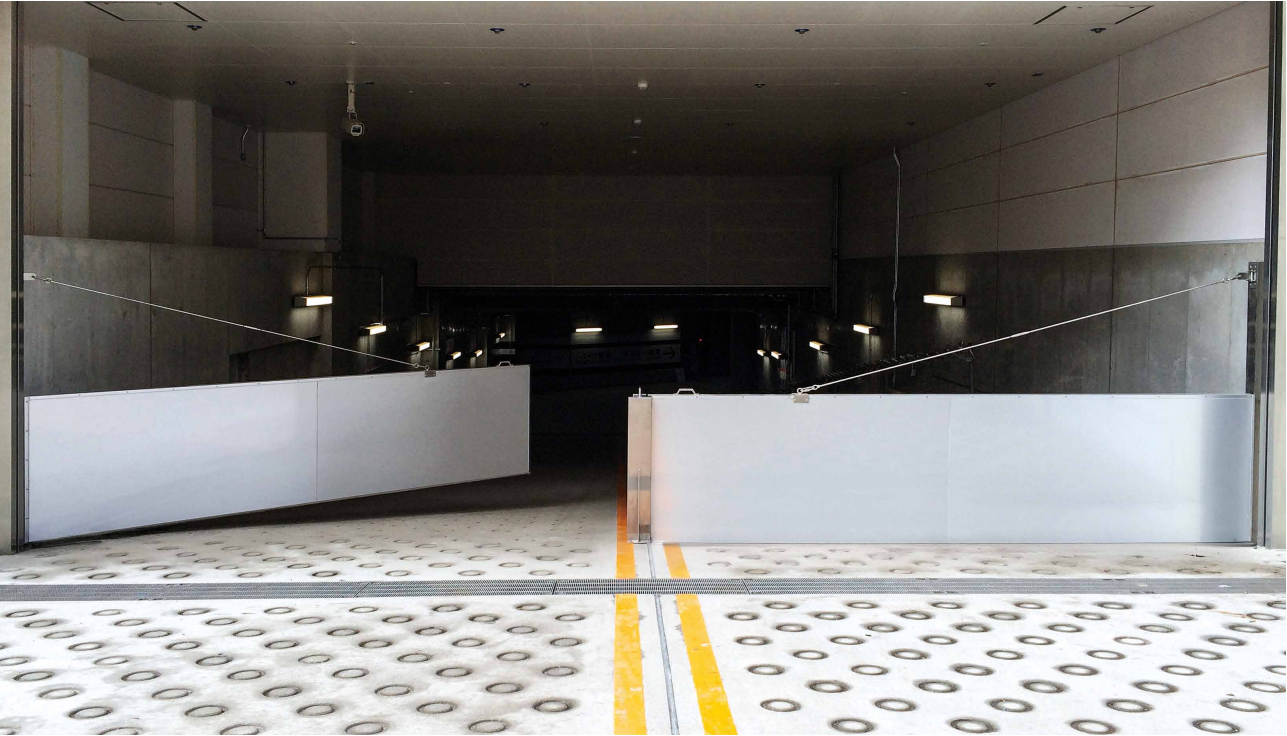


設置前

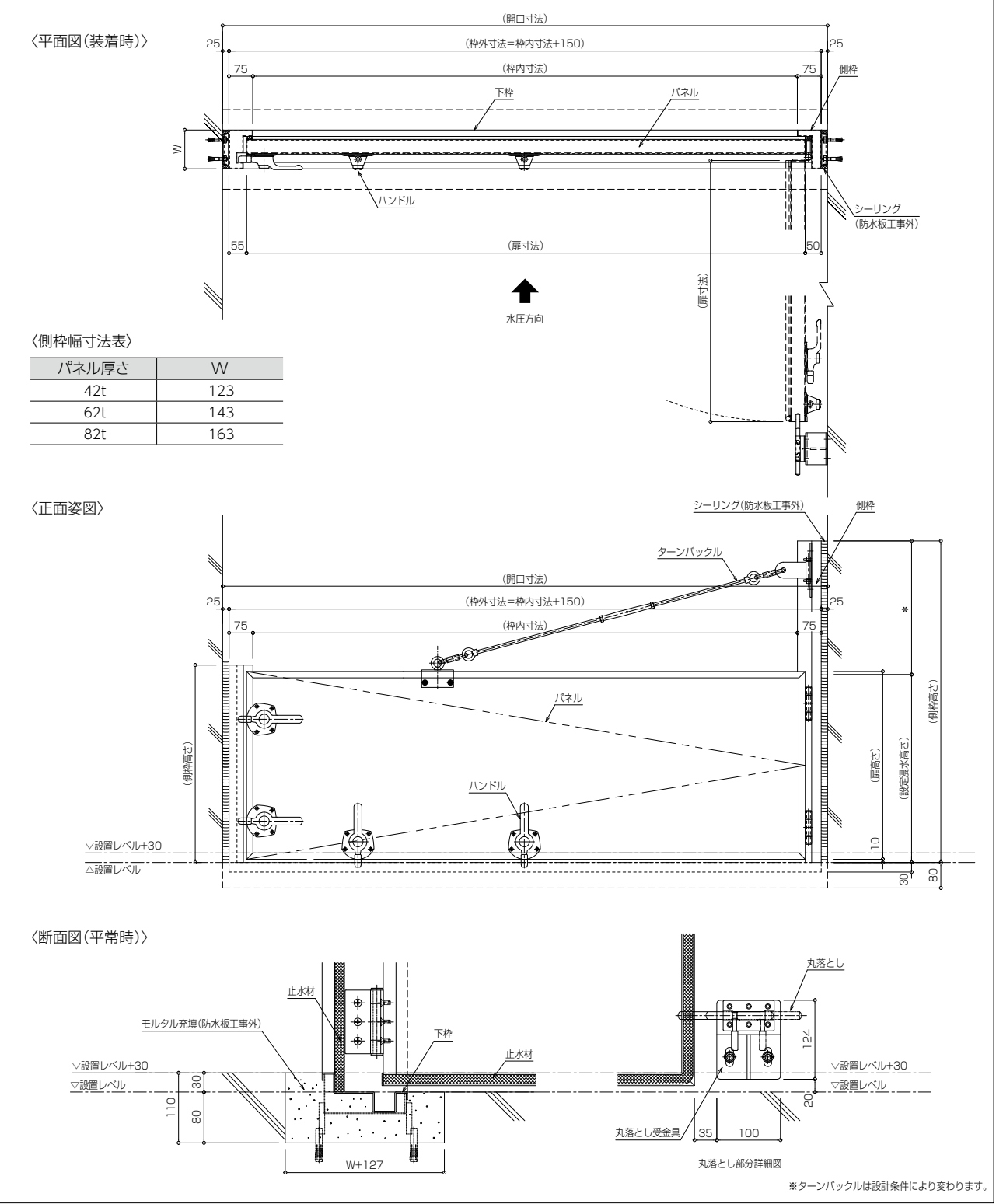


設置中

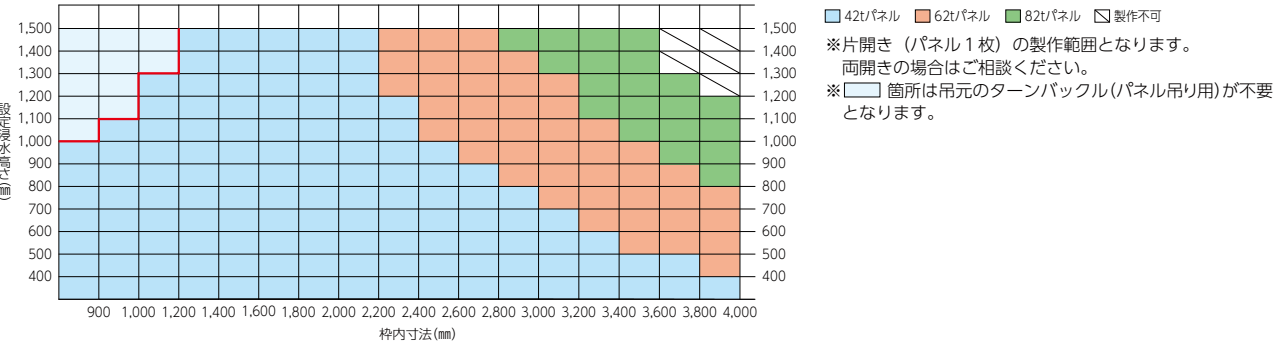
施工実績



参考図



製作寸法 (片開き)



JP防水板 スライド式 JP-WP-SL

アルミ製



製品仕様

扉	中空アルミ合金押出形材		
扉重量	42t	19.5kg/m ²	付属品含まず
	62t	23.2kg/m ²	
	82t	28.7kg/m ²	
ハンドル	亜鉛合金		
止水材	CRゴム、EPDM		
側枠	ステンレス		
中柱	ステンレス		
下枠	ステンレス		
ガイドレール	ステンレス		
蓋	ステンレス（仕上げ材：ポリカ、縞鋼板、石貼）		
蓋耐荷重	歩行荷重～		
戸袋(オプション)	ステンレス		

※特殊な納まりや、製作寸法以外の製作が求められる場合はご相談ください。

製品性能

設計基準	漏水量0.02ml/(h・m ²)以下	
浸水防止性能の基準 (漏水量による等級)	Ws-6相当	
製作寸法	枠内寸法(W)	900mm～8,000mm 片引きは4,000mm以下 (中柱の取付が必要)
	設定浸水高さ(H)	400mm～1,500mm
側枠設置形式	埋込み型・露出型	
設置時間	4分～（中柱の保管場所からの運搬時間は含みません）	
設置人数	1人	
製品保管場所	壁面収納（※中柱は別途保管必要）	
設置方法	片引き・両引き	

※設計基準は目標値であり保証値ではありません。
※浸水防止性能の基準についてはp39をご参照ください。
※浸水防止性能の基準は社内実験値であり保証値ではありません。
※設置個所での浸水防止性能は仕様、状況、環境などにより変わります。
※本製品は完全止水ではありません。
※製作寸法についてはp26をご参照ください。

設置方法



設置前準備

戸袋（オプション）を開き、戸袋側から順に蓋を外してください。
外した蓋は、室内側に置いてください。



設置（その1）

把手を持ち、ゆっくりと扉を引き出し閉じてください。



設置（その2）

ハンドルを順に締め込みます。



設置完了

止水材が枠に密着しているかご確認ください。

脱着式

スイング式

スライド式

シート式

起伏式

巻上式

脱着式

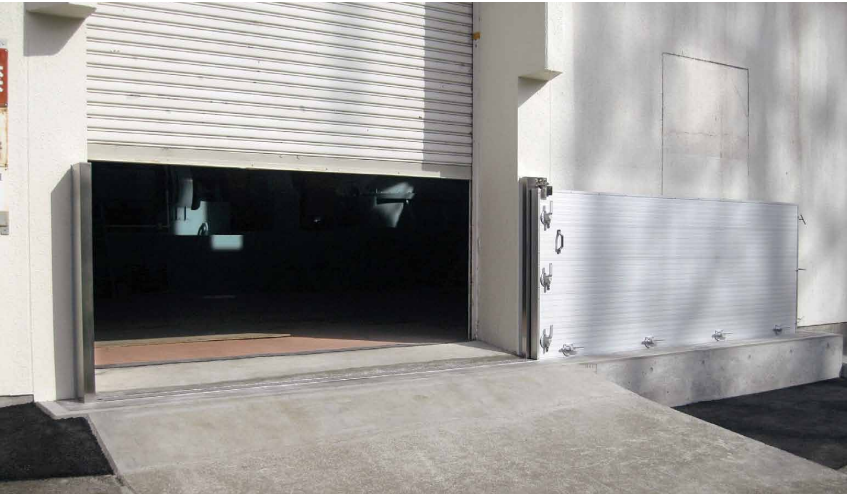
スイング式

スライド式

シート式

起伏式

巻上式



設置前

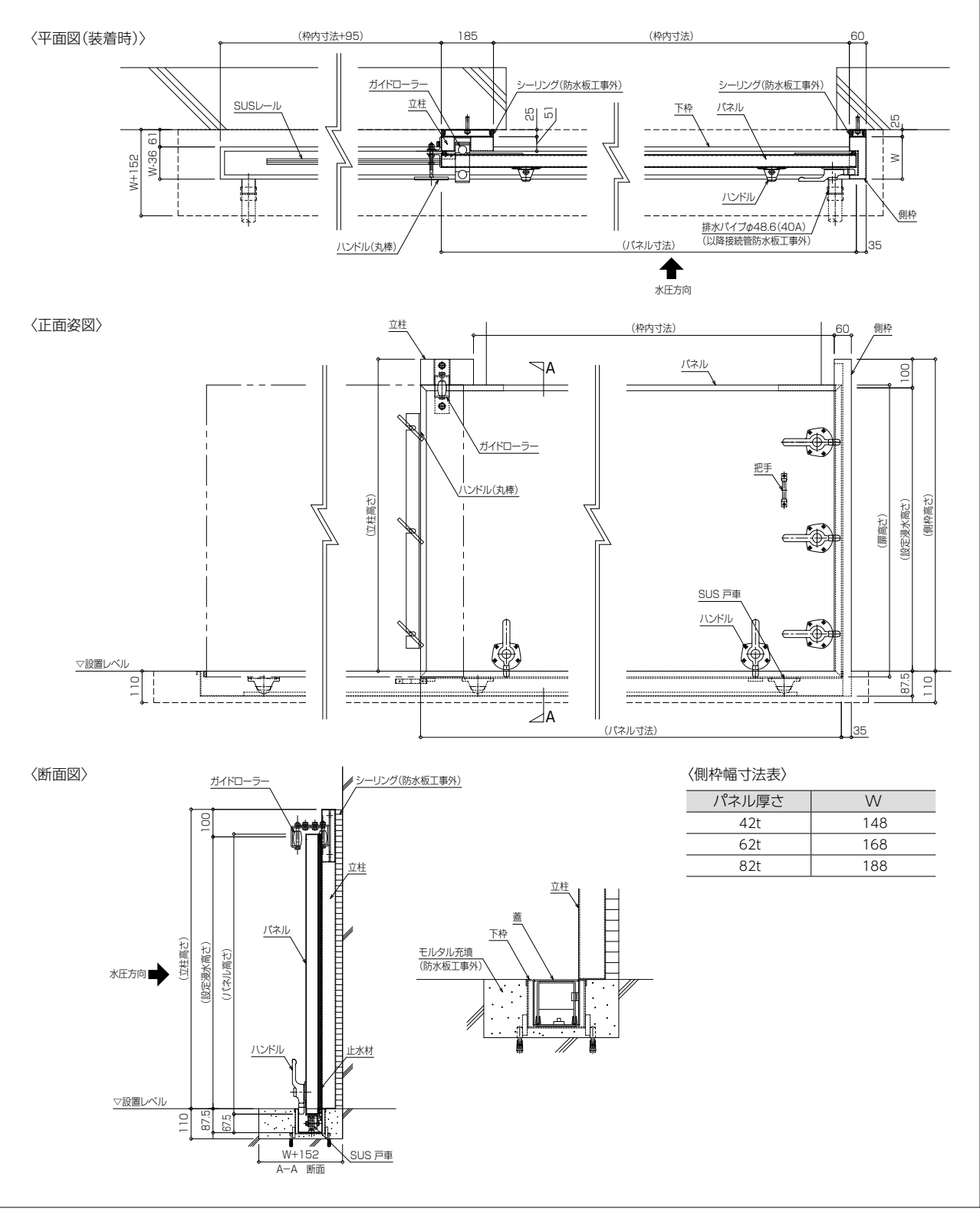


設置中

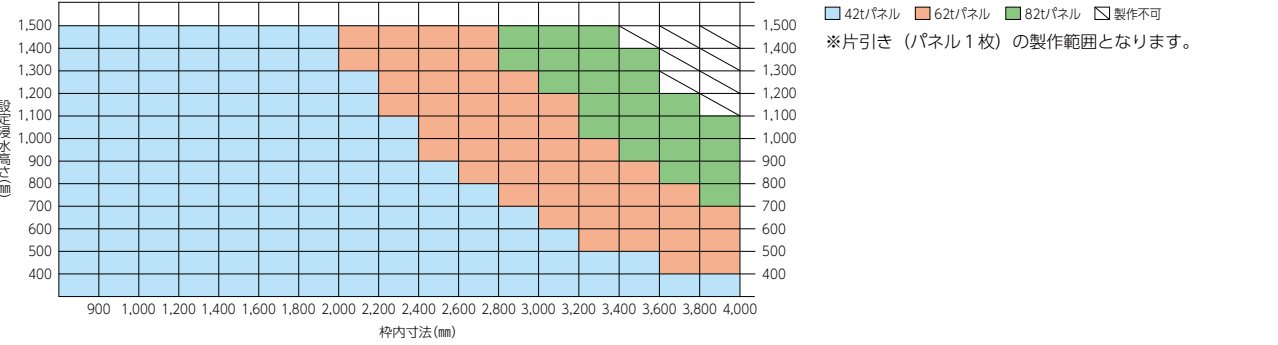
■ 施工実績（戸袋はオプション）



■ 参考図



■ 製作寸法（片引き）



JP防水板 シート式 JP-WP-ST

ゴムシート製



製品仕様

シート	特殊合成ゴムシート (厚み0.55mm、色グリーン)	
シート重量	シート0.64kg/m ² 、 棧(丸パイプ)2.2kg/m	付属品含む
シート押え	ステンレス	
止水材	CRゴム、EPDM	
側枠	ステンレス	
中柱	ステンレス	
ケーシング	ステンレス	
ケーシング 寸法	設定浸水高さ	H
	300mm～700mm・中柱有り	150mm
	300mm～1,200mm・中柱無し	150mm
蓋	701mm～1,200mm・中柱有り	175mm
	ステンレス (仕上げ材：ポリカ、縞鋼板、石貼)	
蓋耐荷重	歩行荷重～	

※特殊な納まりや、製作寸法以外の製作が求められる場合はご相談ください。

製品性能

設計基準	漏水量0.02ml/(h・m ²)以下	
浸水防止性能 の基準 (漏水量による等級)	Ws-6相当	
製作寸法	枠内寸法(W)	900mm～12,000mm (中柱の取付が必要)
	設定浸水高さ(H)	300mm～1,200mm
側枠設置形式	埋込み型・露出型	
設置時間	3分～	
設置人数	1人～	
製品保管場所	不要 (シートはケーシング内に収納)	

※設計基準は目標値であり保証値ではありません。
※浸水防止性能の基準についてはp39をご参照ください。
※浸水防止性能の基準は社内実験値であり保証値ではありません。
※設置箇所での浸水防止性能は仕様、状況、環境などにより変わります。
※本製品は完全止水ではありません。
※製作寸法についてはp30をご参照ください。

設置方法

01



設置前準備

側枠カバーの鍵を開け、開放してください。
端から順に蓋を外してください。
外した蓋は、室内側に置いてください。

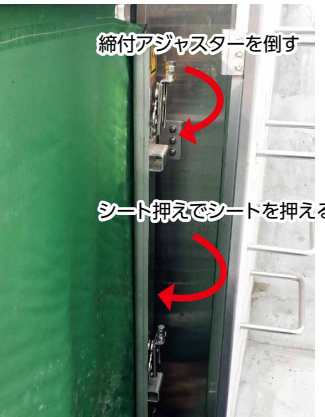
02



設置 (その1)

床下から、シートを引き上げ、
棧の両端を側枠掛け金具に
掛けてください。

03



設置 (その2)

シートを伸ばし、シート押えをセット。
締付けアジャスターのツマミを回し、
シート押えをシートに押し当てます。



04



設置完了

止水材がシートに密着しているか
ご確認ください。

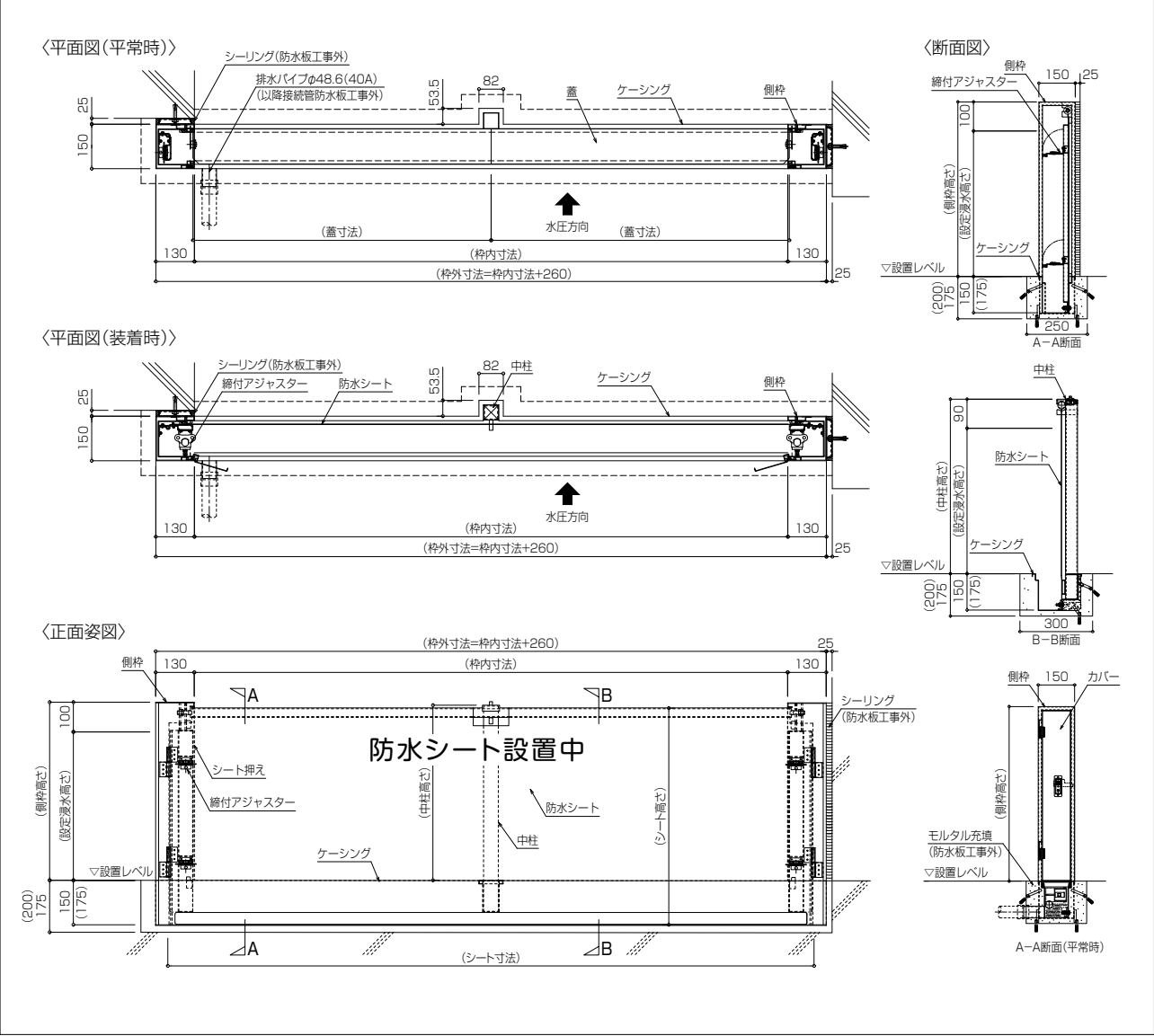


設置前



設置中

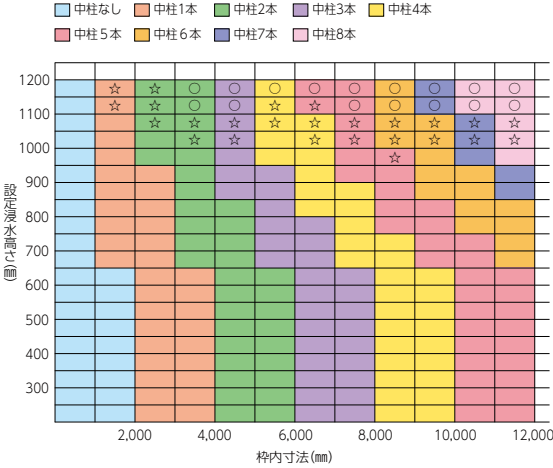
参考図



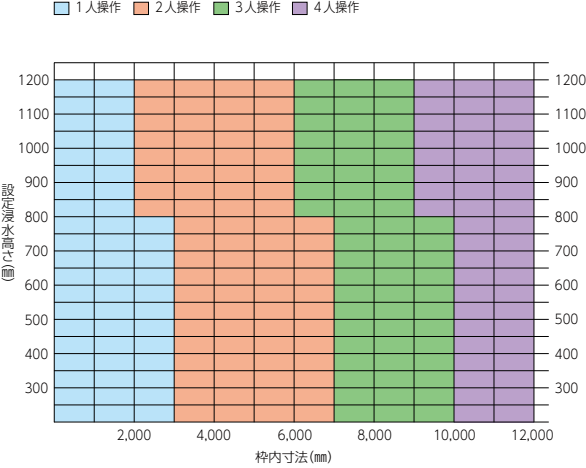
施工実績



製作寸法



シート式防水板操作目安 (操作人数)



※1 中柱はシートと同様にケーシング(下枠)内に収納するが、止水高さに対し枠内寸法が狭い場合は別途収納場所を検討する。
計算式: (止水高さ+200)×中柱本数≦枠内寸法 ならば収納可。
※2 中柱標準サイズ: □-50*50*2.0t
(☆印は□-50*50*3.0t, ○印は□-75*45*3.0t)
※3 棧サイズ: φ32-3.0t
※4 中柱スパンを2.0m以下とする。

脱着式

スイング式

スライド式

シート式

起伏式

巻上式

JP防水板 電動起伏式 JP-WP-AU／手動起伏式 JP-WP-U 鋼製



製品仕様

扉	ステンレス目地+スチール、ウレタン塗装(赤色) 仕上げ材：縞鋼板、石貼
ケーシング	ステンレス目地+スチール、ウレタン塗装(赤色) 深さ250mm
押上アーム	ステンレス
ヒンジ	ステンレス
油圧シリンダー	スチール
止水材	CRゴム
側枠	ステンレス
蓋耐荷重	歩行荷重～
電源	AC100V-15A
逆水圧	製作不可

※特殊な納まりや、製作寸法以外の製作が求められる場合はご相談ください。
※扉重量により手動式も製作可能です。(JP-WP-U)
※オプション
・パトライト(ブザー付き) ・水位センサー
その他仕様はご相談ください。

製品性能

設計基準	漏水量0.02ml／(h・㎡)以下		
浸水防止性能の基準 (漏水量による等級)	Ws-6 相当		
製作寸法	枠内寸法(W)	900mm～12,000mm	
	設定浸水高さ(H)	縞鋼板	500mm～2,000mm
		石貼	500mm～1,500mm
側枠設置形式	露出型		
設置時間	1分～		
設置人数	1人～		
製品保管場所	床面収納		
設置方法	電動(手動)油圧ポンプで起伏		
停電時操作	ポータブル電源で起伏		

※設計基準は目標値であり保証値ではありません。
※浸水防止性能の基準についてはp39をご参照ください。
※浸水防止性能の基準は社内実験値であり保証値ではありません。
※設置個所での浸水防止性能は仕様、状況、環境などにより変わります。
※本製品は完全止水ではありません。

設置方法

01



設置前準備

操作スイッチ、油圧ポンプを収納する操作Boxを開けます。

02



設置

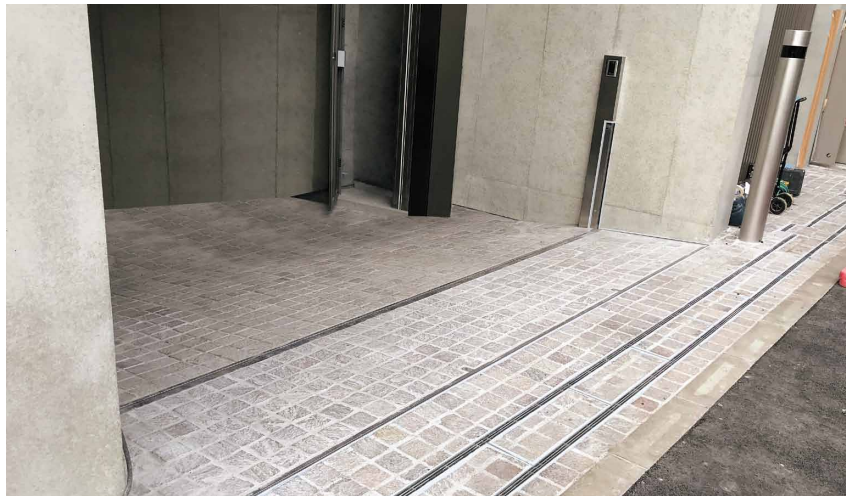
操作Box内の操作スイッチの『UP』を押すと扉が立ち上がります。
扉が立ち上がり、一定の圧力まで止水材を押し付けると自動で停止します。

03

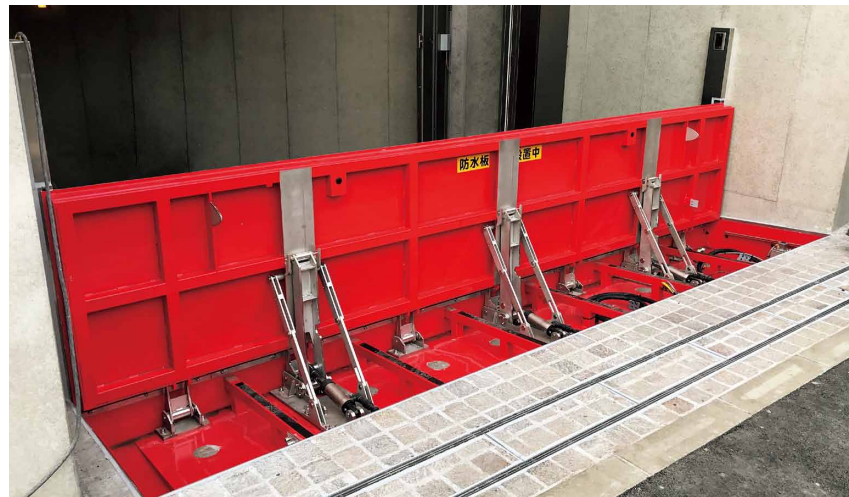


設置完了

止水材が扉に密着しているかご確認ください。
操作Boxのカバーを閉めてください。

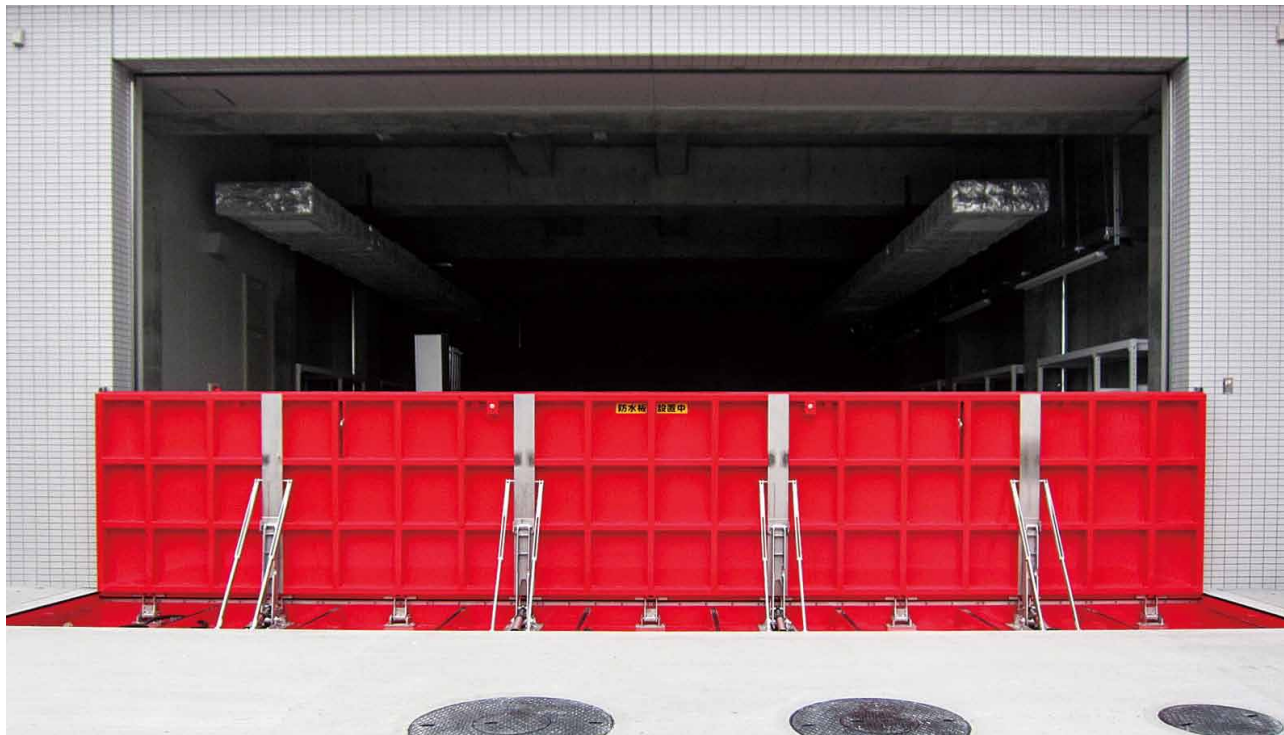


設置前

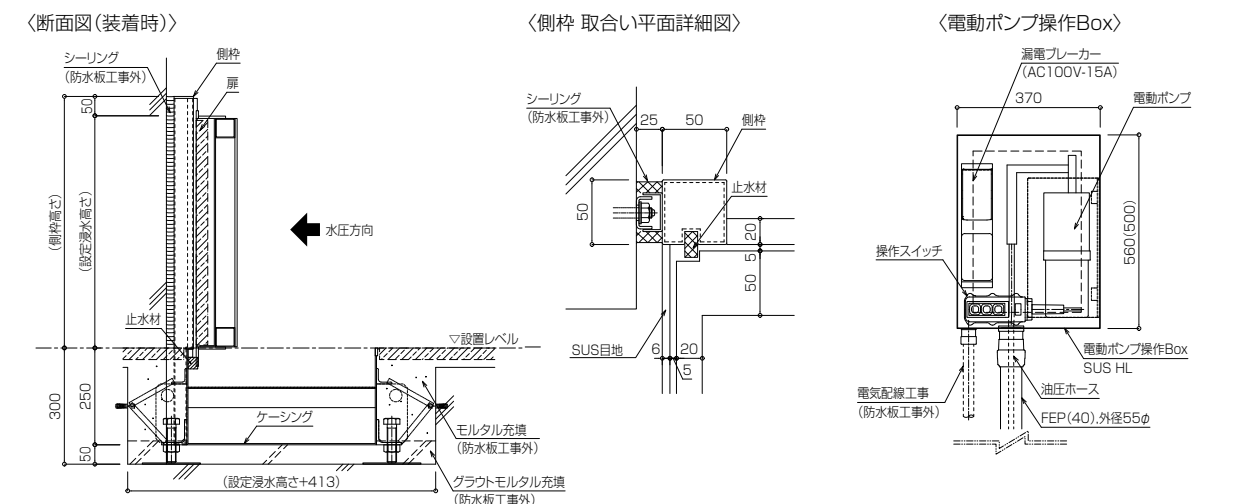
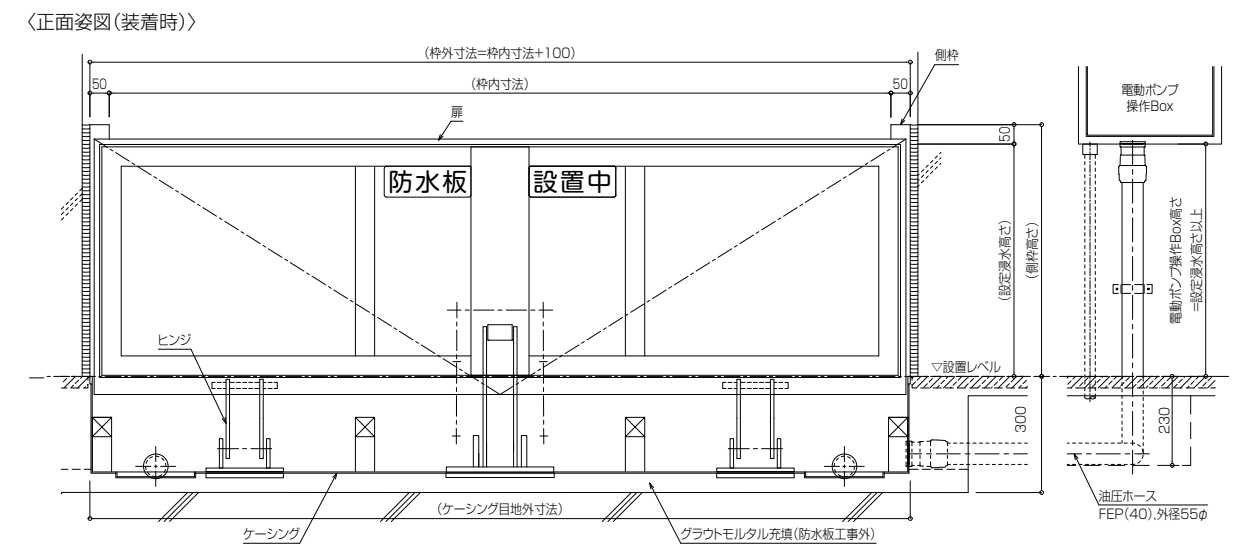
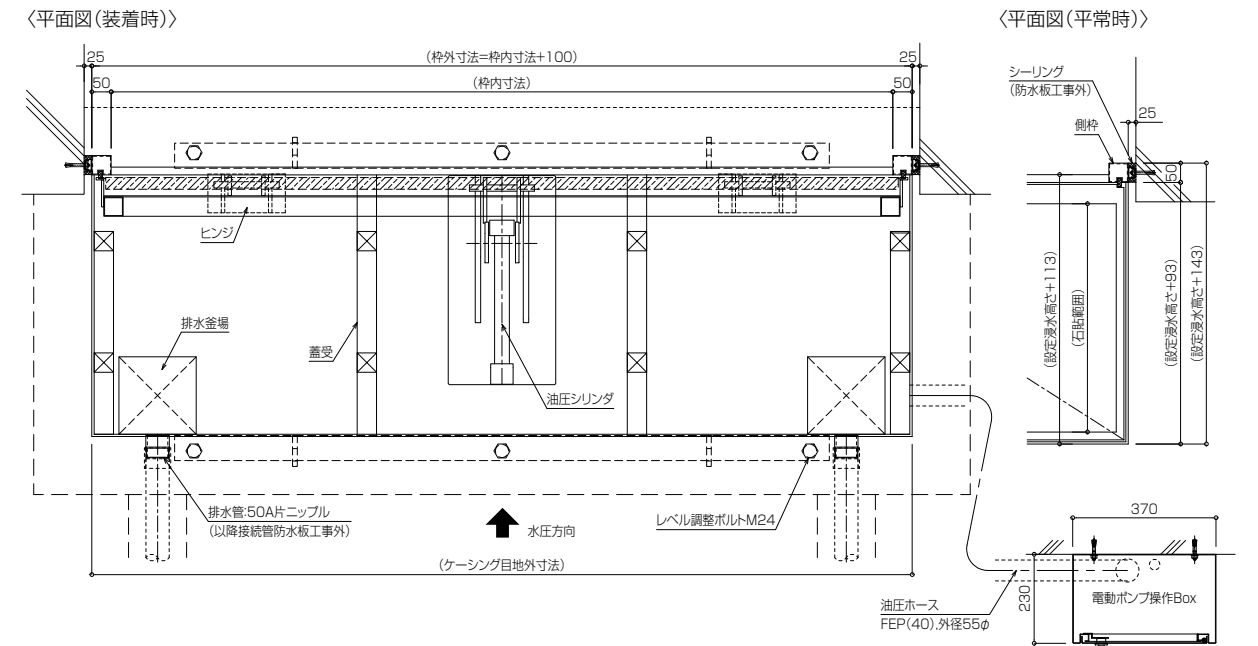


設置中

■ 施工実績



■ 参考図



脱着式

スイング式

スライド式

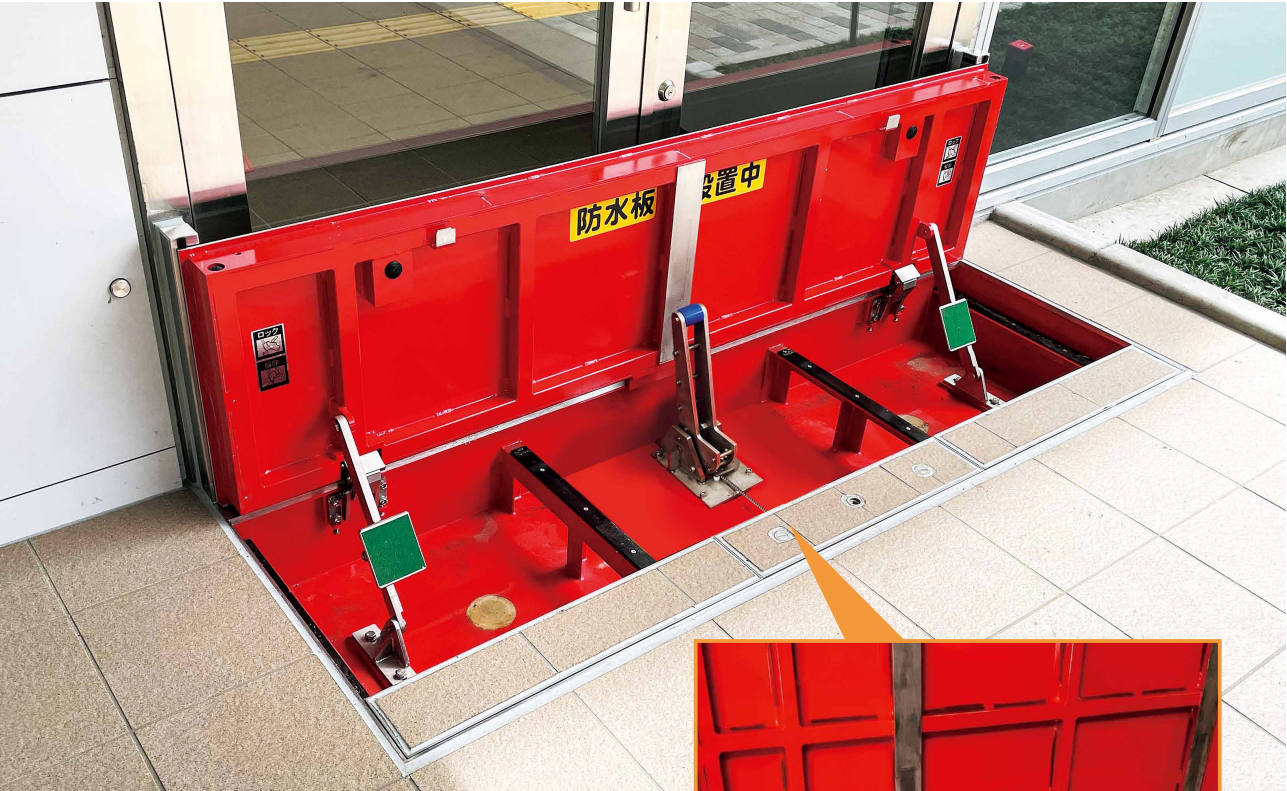
シート式

起伏式

巻上式

JP防水板 巻上式 JP-WP-WU

銅 製



※写真はイメージ

製品仕様

扉	ステンレス目地+スチール、ウレタン塗装(赤色) 仕上げ材：縞鋼板、石貼
ケーシング	ステンレス目地+スチール、ウレタン塗装(赤色) 深さ250mm
アームユニット	ステンレス
ワイヤユニット	スチール
ワイヤ	ステンレス
ロックペダル	ステンレス
ヒンジ	ステンレス
止水材	CRゴム
側枠	ステンレス
蓋耐荷重	歩行荷重～

※特殊な納まりや、製作寸法以外の製作が求められる場合はご相談ください。

製品性能

設計基準	漏水量0.02m ³ ／(h・m ²)以下	
浸水防止性能 の基準 (漏水量による等級)	Ws-6 相当	
製作寸法	枠内寸法(W)	900mm～2,500mm
	設定浸水高さ(H)	500mm～1,000mm
側枠設置形式	露出型	
設置時間	2分～	
設置人数	1人	
製品保管場所	床面収納	
設置方法	電動ドリルで起伏、ロックペダルで固定	

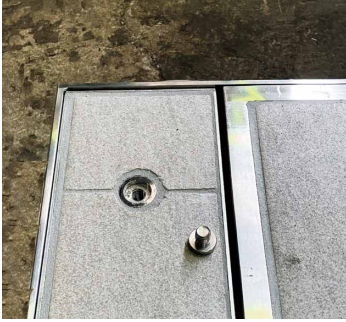
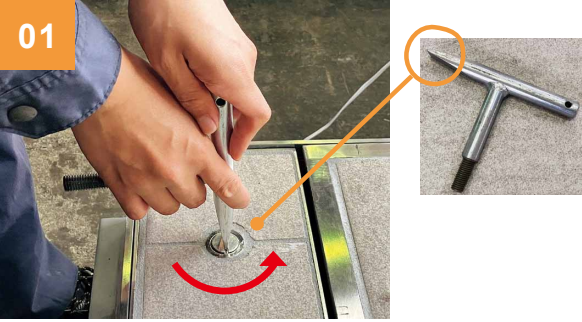
巻上式防水板

電動ドリルで操作のため、1人で設置できます。

※設計基準は目標値であり保証値ではありません。
※浸水防止性能の基準についてはp39をご参照ください。
※浸水防止性能の基準は社内実験値であり保証値ではありません。
※設置個所での浸水防止性能は仕様、状況、環境などにより変わります。
※本製品は完全止水ではありません。
※製作寸法についてはp38をご参照ください。

設置方法

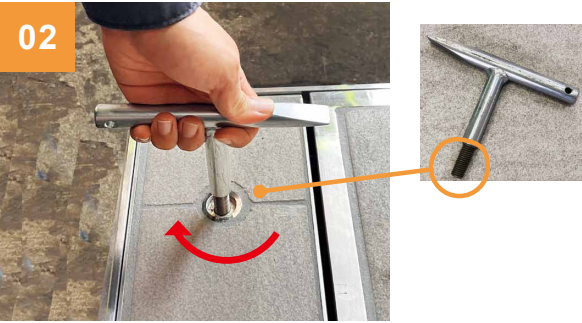
01



設置前準備

扉に付属するピット蓋の化粧ボルトを、専用ハンドルのマイナス(－)部を使って外してください。

02



設置 (その1)

外したネジ穴に専用ハンドルのネジ部を締め込みます。ハンドルT字部を持ち上げてピット蓋を外してください。

03



設置 (その2)

ワイヤユニット(操作)に専用工具および電動ドリルを設置します。電動ドリルを両手で保持して指示方向に回転させ、扉を起上してください。

04



設置 (その3)

起上後、ロックペダルを足で踏み、扉を固定してください。

05



設置完了

止水材が扉に密着しているかご確認ください。

脱着式

スイング式

スライド式

シート式

起伏式

巻上式

脱着式

スイング式

スライド式

シート式

起伏式

巻上式



設置前（跳上式）

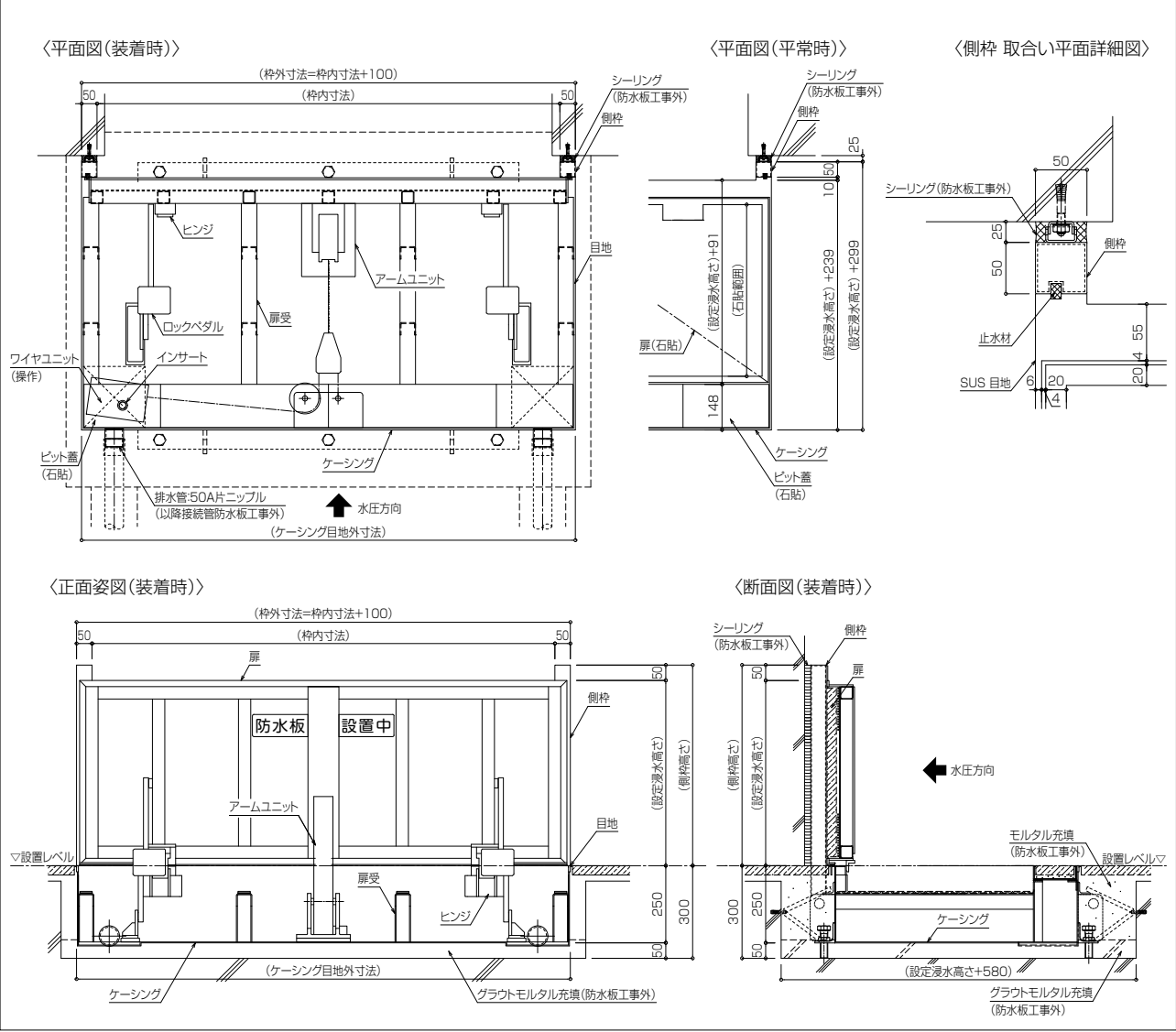


設置中（跳上式）

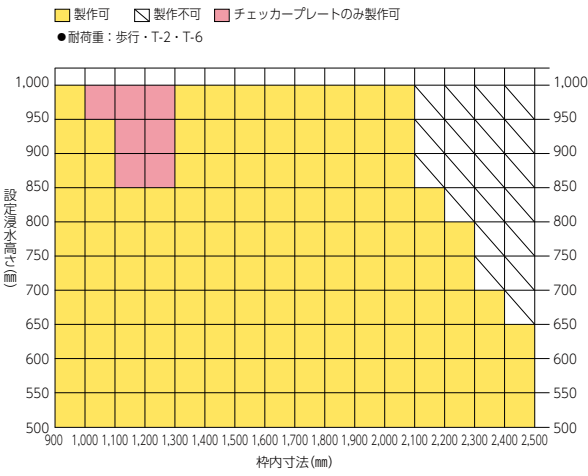
■ 施工実績（跳上式）



■ 参考図



■ 製作寸法



性能基準

●浸水防止用設備（防水板）の性能は浸水防止用設備建具型構成部材（JIS A 4716：2019）を基準に設計しております。

●防水板の浸水防止性能の基準（漏水量による等級）及び表示

■ 漏水量による等級	
等級	1時間・平米あたりの漏水量
Ws-6	漏水量0.001㎡/（h・㎡）以下（1ℓ以下）
Ws-5	漏水量0.001を超えて0.004㎡/（h・㎡）以下（4ℓ以下）
Ws-4	漏水量0.004を超えて0.01㎡/（h・㎡）以下（10ℓ以下）
Ws-3	漏水量0.01を超えて0.02㎡/（h・㎡）以下（20ℓ以下）
Ws-2	漏水量0.02を超えて0.05㎡/（h・㎡）以下（50ℓ以下）
Ws-1	漏水量0.05を超えて0.2㎡/（h・㎡）以下（200ℓ以下）

●本カタログの浸水防止性能の基準（漏水量による等級）は社内実験値であり保証値ではありません。設置個所での浸水防止性能は仕様、状況、環境などにより変わります。

点検、お手入れ方法

●各種防水板は部品交換年数（目安）を設定しております。適切に保管され、取扱説明書に従って点検を行っていただけますようお願いいたします。なお、より長く安心してご使用いただけるよう、本点検を代行するサービスもございますのでお気軽にお問い合わせください。
※「防水板 点検サービスのご案内」をご参照ください。

お手入れ方法

●スチール、ステンレス、アルミ部品について

雨などにより、泥、ほこりなどが吸着しますと錆の発生を早め、美観上からも好ましくありません。製品が汚れた場合は、ぬれた布などで汚れを落とした後、固く絞った布などで水分を拭き取ってください。水洗いで落ちない汚れは、ぬるま湯で薄めた中性洗剤を使用したのち、水洗いし、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。なお、強風の際（特に台風の場合）は塩分が内陸部まで飛来することがあるので、風が収まった後、出来るだけ早い時期の清掃が必要です。

●スチール、ステンレス、アルミ部品の共通注意事項

製品へのキズを避けるため、金属ブラシ、たわし、磨き粉等の硬いものでこすらないでください。酸性またはアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの有機溶剤は、変色や腐食の原因となりますので使用しないでください。

●月1回を目安に清掃してください。

●ステンレス製品の注意事項

ステンレスは、錆びない素材と考えられがちですが、絶対に錆びない素材ではありません。泥、ほこり、塩分、排気ガス中の有害成分、洗浄薬液、もらい錆の付着は、ステンレス自身の錆に発展しますので、早めの清掃が必要です。

点検（メンテナンス）

安全に未永くご使用していただくために、保守点検（定期点検）契約をお願いします。適切な定期点検をしない場合は、次のような危険が発生するおそれがあります。
・重要部品の摩耗、劣化を放置すると、重大な人身事故につながるおそれがあります。
・故障した場合、修理費が高額になったり、修理期間が長引いたりするおそれがあります。
・民法第717条において、建物の所有者、占有者の維持管理に瑕疵（欠陥）があってこれにより他人に損害を与えると責任を負わなければならないとされています。保守点検契約については、最寄りの営業所又は本社までお問い合わせください。

製品保証

保証期間

竣工引き渡し翌日から2年間保証いたします。

保証内容

取扱説明書、その他の注意事項を遵守した適切なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合は下記に例示する免責事項に該当する場合を除き、無償で修理いたします。ただし、遠隔地や離島への出張修理の場合は交通費に要する実費をいただく場合がございます。

免責事項

- | | |
|---|--|
| 1 取扱説明書に記載する内容が実施されていないことにより生じた不具合 | 8 建築躯体の変形など弊社工事範囲外の問題により生じた不具合 |
| 2 本来の使用目的以外の用途又は異なる使用方法により生じた不具合 | 9 お客様都合による特殊仕様により生じた不具合 |
| 3 設計条件に示す範疇を超える自然災害により生じた不具合 | 10 小動物（犬、猫、鼠、鳥、昆虫など）が原因で生じた不具合 |
| 4 事故など外的要因により生じた不具合 | 11 使用に伴う接触部分の摩耗・傷、塗装の剥離や時間経過による塗装・樹脂部品の変質・変色・めっきの劣化又はこれらに伴うさびなどにより生じた不具合 |
| 5 弊社の手配によらない第三者の加工上、組立上、施工上、管理上、保守上などの問題により生じた不具合（例えば、海砂や急結剤による腐食、化学洗剤による変色や腐食、工事中の養生不良による変色や腐食、製品改造（加工）、部品交換、調整など） | 12 機能上支障のない異音や振動など感覚的現象 |
| 6 漂流物が原因で破損したことにより生じた不具合 | 13 高温多湿などの使用環境が悪い下で保管及び設置されていたことにより生じた不具合 |
| 7 経年劣化により生じた不具合 | 14 実用化されている技術では予測不可能若しくは予防不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合 |
| | 15 その他、弊社以外の第三者が原因で生じた不具合 |

注：免責事項3の補足事項

本製品は見積書及び図面に記載する設計条件を満たす性能を有しておりますが、自然災害時に発生する全ての外力に耐えるものではありません。設計条件に示す範疇を超える自然災害により発生した不具合や事故などは不可抗力であるため保証の対象外となります。また、本製品の強度は見積書及び図面に特記がある場合を除き、設定浸水高さまでの真水の静水圧を設計条件としております。

注：その他 1

弊社がお客様に対し損害賠償責任を負う場合には、請負代金額を損害賠償額の上限とさせていただきます。

注：その他 2

カタログ、HP、その他資料に部品交換年数を記載しておりますが、使用環境や使用頻度により異なりますので参考値となります。特にパネル・扉の常設（止水材の密着・圧縮状態）での運用の場合、また屋外など紫外線の影響を受けやすい環境では、止水材の劣化が早まる恐れがあります。点検及び設置訓練により劣化又は損傷が認められた場合は弊社までお問合せください。

注：その他 3

本製品は完全止水ではございません。濡れてはならない家財などを本製品設置場所の周辺に置かないようご注意ください。また本製品を設置したことにより本製品と建物の間に雨水や越水したものが溜まるなどし、内部へ浸水が発生する場合があります。本製品は設計時に想定した水圧面積（止水面）の範囲外における止水は想定しておりませんのでご注意ください。

